

研究課題「高齢者肺癌切除症例の手術成績に関する多施設後ろ向き観察研究」へのご協力のお願い

原発性肺癌は日本人の癌死因の中で 1 位を占める疾患となり、現在も増加の一途をたどっています。また、高齢化社会の中で肺癌罹患者様も高齢化が進み、手術年齢は平均 70 歳前後と高齢化しています。80 歳以上で原発性肺癌手術を受けられる患者様も、年々増えており、全体の 1 割を超えるようになってきました。今後確実に増加する高齢者肺癌の患者様の治療成績についてより多数の患者様を対象とした詳細な解析が求められています。今後の高齢者肺癌患者様の治療に役立つ情報を得ることを目標として研究を実施いたします。

本研究は東京都健康長寿医療センター呼吸器外科が主導して行われる多施設共同研究です。日本赤十字社医療センターは、その一施設として本研究に参加します。

本研究は、日本赤十字社医療センターで治療・検査のために行われた手術に関する入院カルテや外来カルテの診察記録、X線写真・CT・PETなどの診断のために行われた画像、および病理組織診断のデータを用いた解析であり、手術を既に受けられた方に、この研究のために新たな検査や治療をおこなうものではありません。

この研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。なお、研究にご協力いただけない場合にも、皆様の不利益につながることはありません。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

本研究の趣旨をご理解いただきご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、この研究は、日本赤十字社医療センター臨床研究倫理委員会の承認を受けて実施するものです。

連絡先 日本赤十字社医療センター 呼吸器外科 古畑善章
TEL ; 03-3400-1311 (代) FAX ; 03-3409-1604

研究機関 東京都健康長寿医療センター
研究責任者 日野 春秋 東京都健康長寿医療センター 呼吸器外科